



がんばろう！日本



2011御堂筋イルミネーション

12月中旬～1月中旬

淀屋橋交差点（土佐堀通）～新橋交差点（長堀通）約1.9km

- ・デザイン方針 . . . P1
- ・新規実施区間のデザイン . . . P2
- ・土佐堀～中央大通のデザイン（昨年度の風景） . . . P3
- ・5色ミックス列柱ゾーンのデザイン . . . P4
- ・震災復興へのメッセージ . . . P5
 - 本町南ガーデンシティデザイン
 - 文字サイン
- ・全体配置イメージ . . . P6～10

平成23年度 デザイン方針

【デザイン概要】

昨年度好評だった、御堂筋の力強いイチョウの幹を活かした大阪のオリジナリティ溢れる世界に類を見ない「光の列柱」をブラッシュアップし、

- ・イチョウの枝に光を散りばめた「星屑エリア」
- ・桜色で表現した「冬の桜」
- ・5色の列柱がランダムに並ぶ「5色ミックスゾーン」を継続する。

今年度延長する区間は新たな展開として、淡い「桜色」の列柱を基本に装飾する。

【ポイント】

- アンケート結果では、いくつかのデザイン要素が配置されていることが評価されていることから、今年度の500m延伸区間も、さらに楽しく歩けるようデザインに変化をつける。
- 土佐堀通～中央大通は「秋のイチョウ」をイメージした「御堂筋イエロー」で装飾し、特に、高級ホテルなどが立地し御堂筋の新しい顔を演出する本町通～中央大通は「冬の桜」を想わせる装飾で華やかにアクセントをつける。
- 平成23年度新規実施区間の南側（心斎橋付近）は「桜色」の列柱を基本軸として展開する。

＜桜色の採用＞

- ・平成20年度実証実験で「桜色」は「御堂筋イエロー」の次に人気が高かった色。
- ・加えて、桜は日本を代表する花の一つであることから、桜色は日本人に親しまれる色であると考えられる。
- ・また、心斎橋は華やかなエリアであり、南下するにつれ華やかさを期待させる「桜色」は相応しい。

- 本町南ガーデンシティのイチョウは、被災地の復興を祈り、日の丸をイメージする「紅白」で装飾し、文字サインをつける。

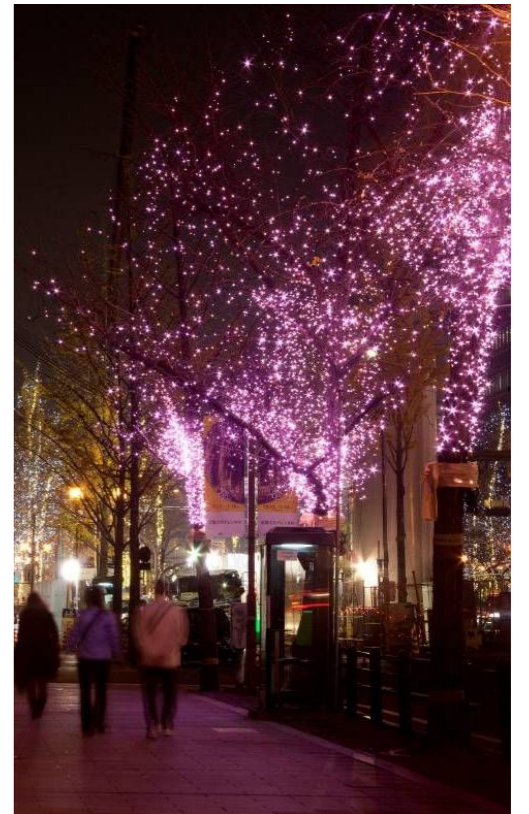
■桜色の列柱に,ゴールドの星屑が輝く



御堂筋イエロー・星屑エリア



『冬の桜』



光のラインマーカー



サテンリボンの装飾



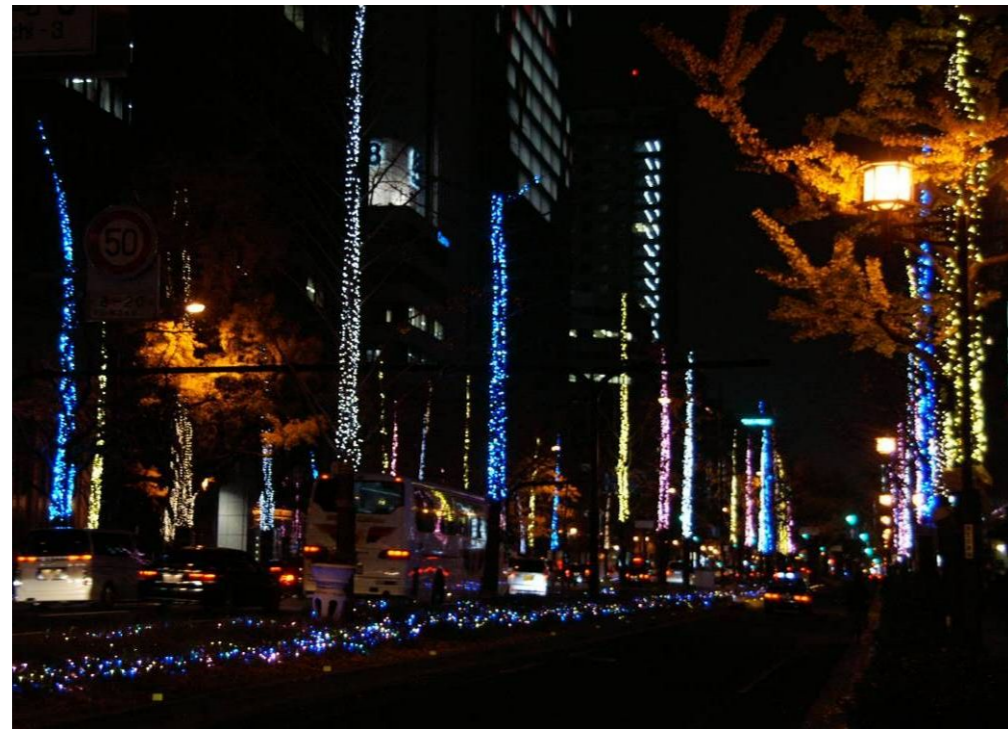
周辺ビルライトアップ



撮影スポット

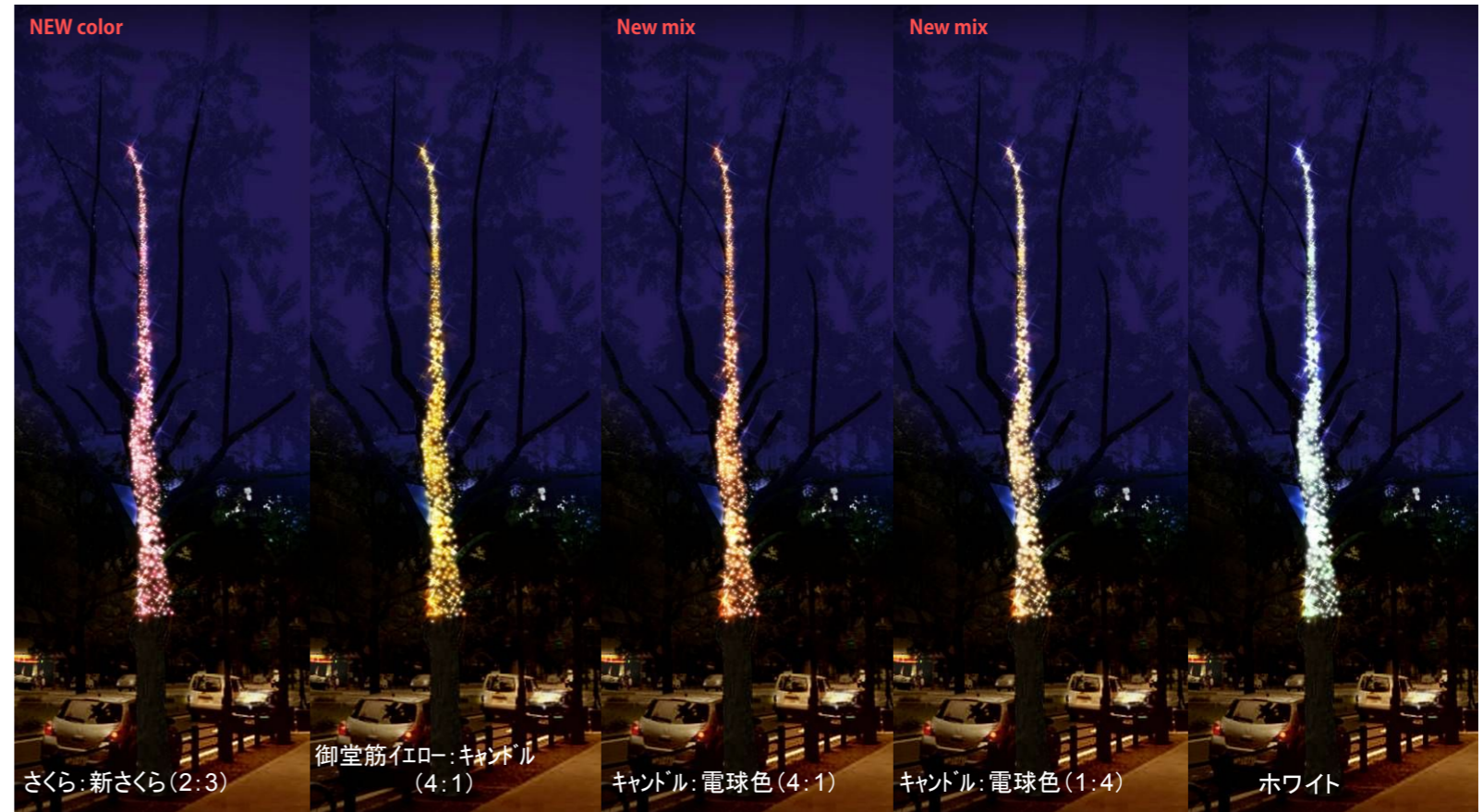


2010年度



○コンビネーションを前提としたカラーでなかったため
色彩の調和力が不足 → 5色を前提とするカラーで再調整

本年度

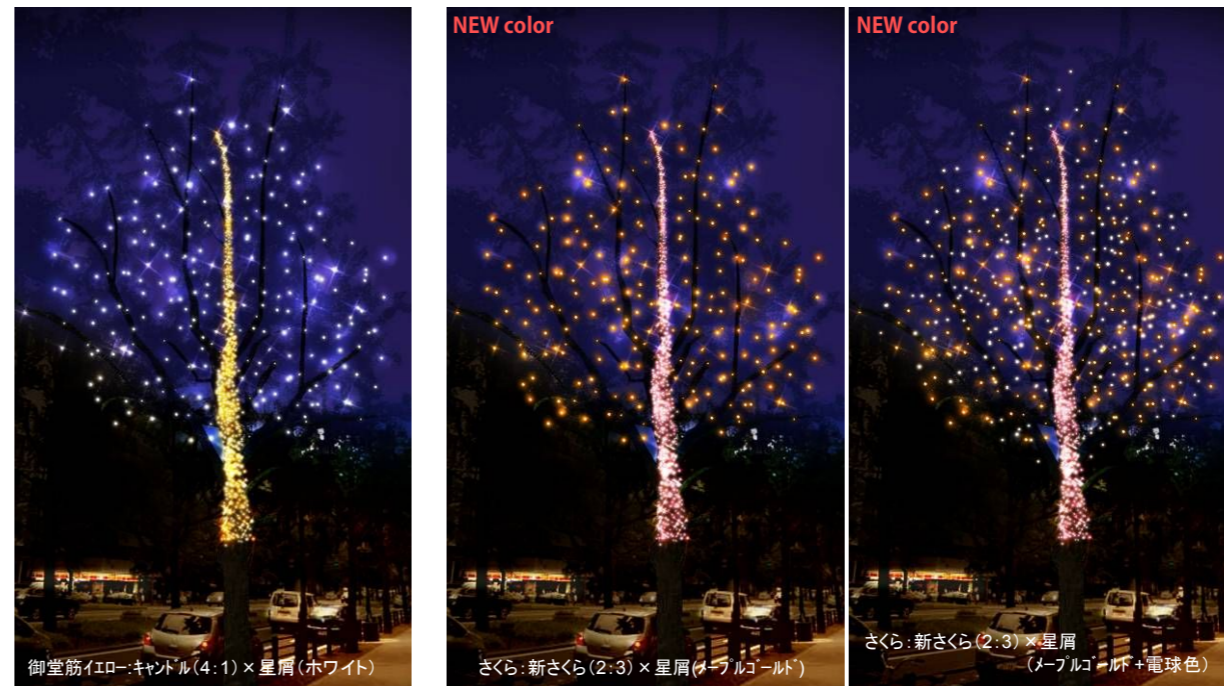


○トーンの整った新5色で配色

2010年度



本年度



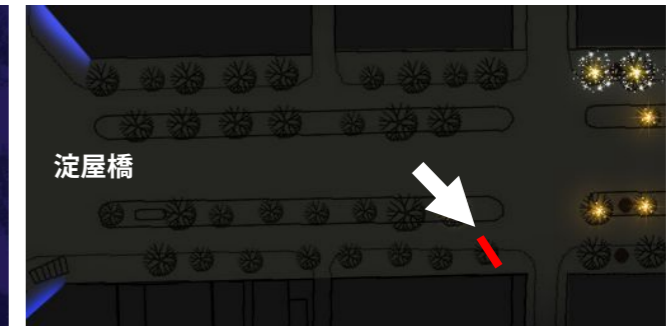
■本町南ガーデンシティのデザイン

被災地を応援することで日本全体を元気づけることを意図し、日本国旗の色「紅白」で装飾

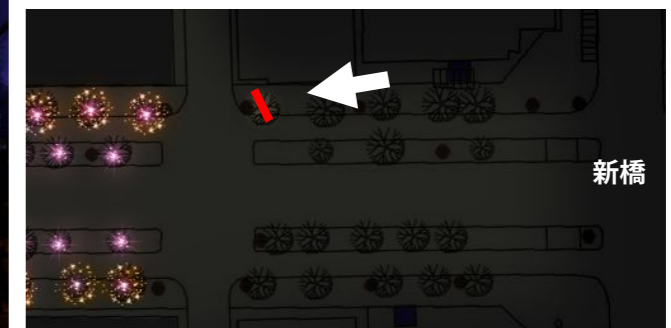


■Rゾーン およびAゾーンでの文字サイン

イルミネーションの南北の始まりにも応援メッセージを挿入



Aゾーン



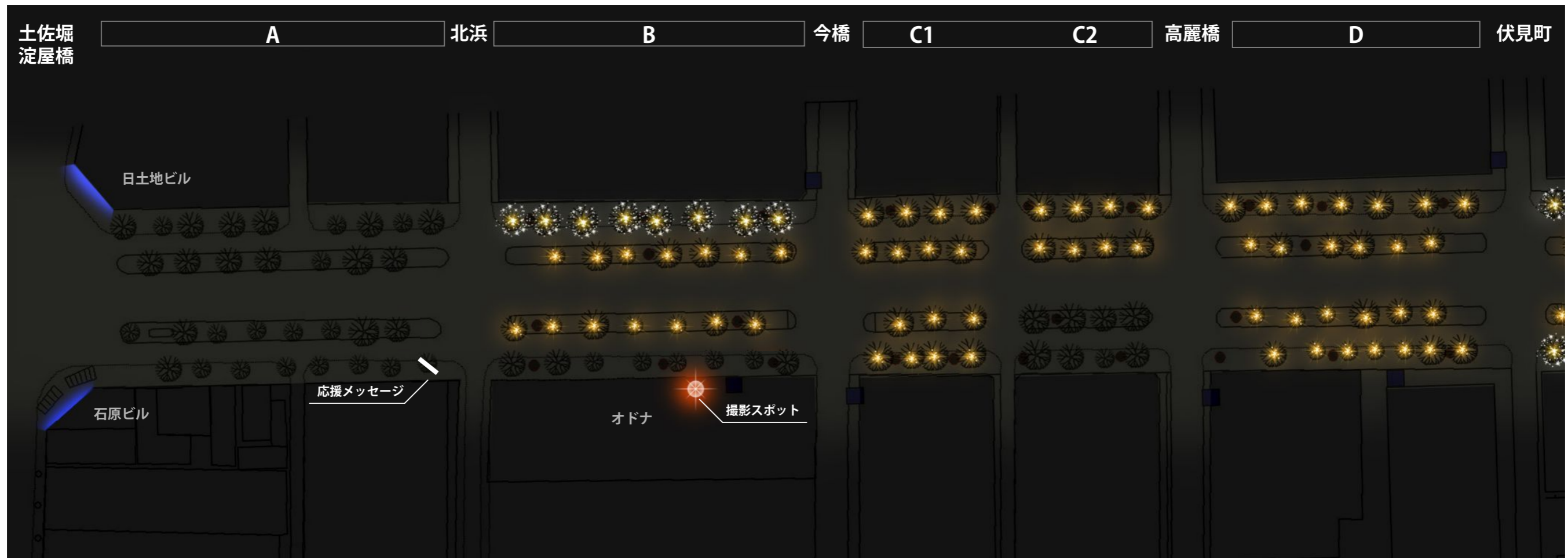
Rゾーン

2009年実施のウェルカムサインと同様の文字サイン。
Rゾーン歩道側に設置。(歩道からの視点で設置位置を決定)

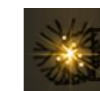
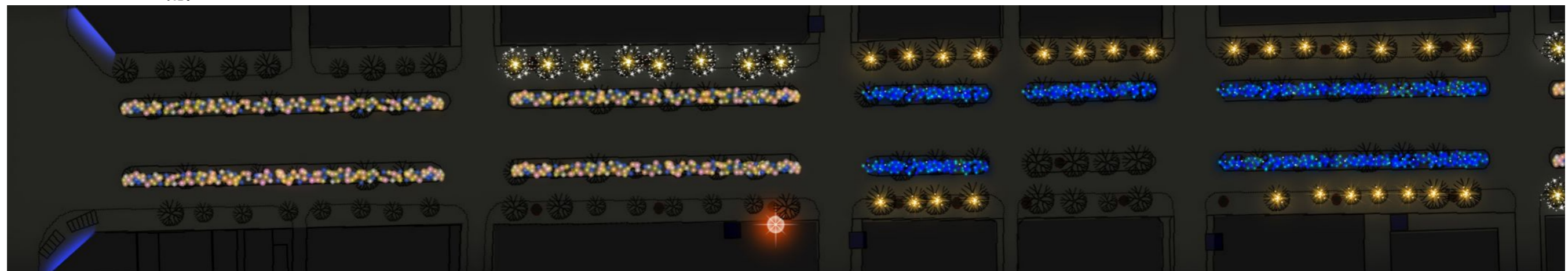


←2009年度実施のウェルカムサイン





■ラインマーカー配置イメージ



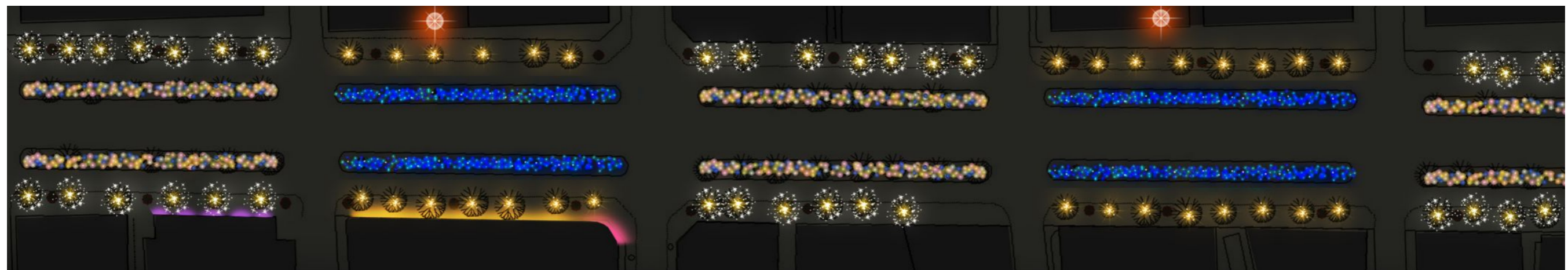
・・・列柱



・・・星屑ツリー

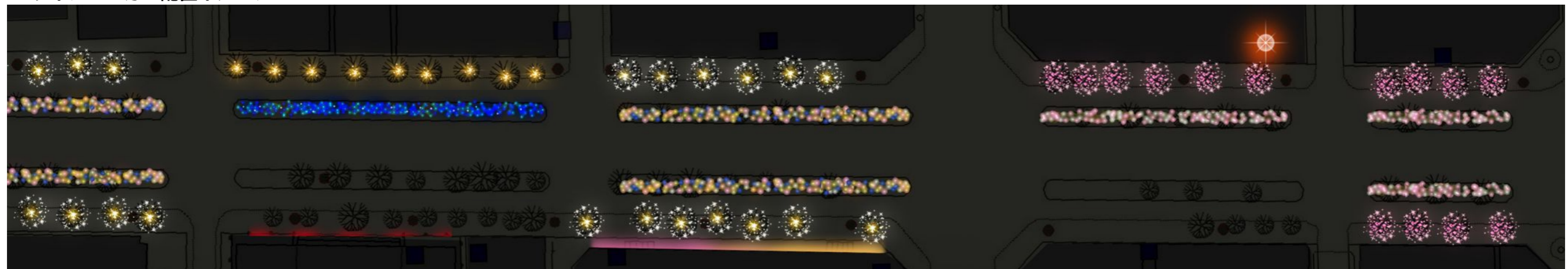


■ラインマーカー配置イメージ





■ラインマーカー配置イメージ

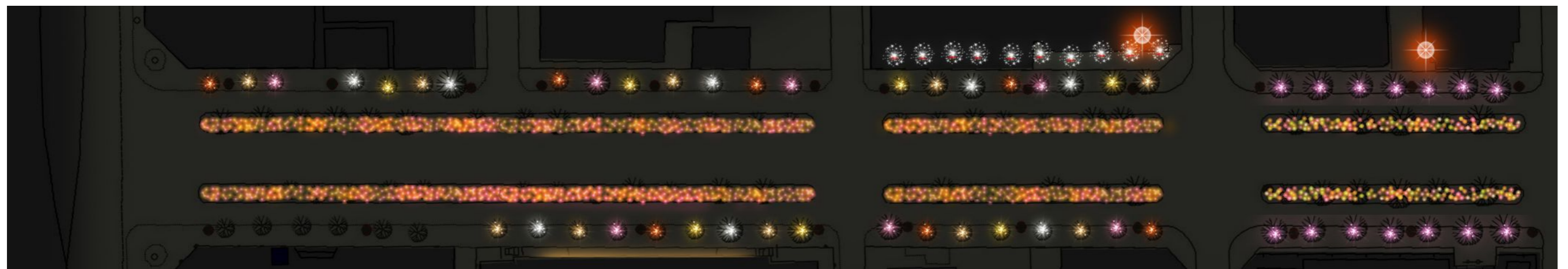


・・・冬の桜

■樹木配置イメージ



■ラインマーカー配置イメージ





■ラインマーカー配置イメージ

